

# 特別支援学級 スタート応援ブック

学級経営編

第2版



読んで なっとくん

茨城県教育研修センター  
特別支援教育課

# 「特別支援学級スタート応援ブック学級経営編 第2版」 について

平成 24 年 7 月に中教審初等中等分科会は「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」において、特別支援教育の推進に関する新たな方向性を示しました。そして、平成 28 年 4 月より施行された障害者差別解消法においては、公立学校における合理的配慮の提供が義務化されました。このように、特別支援教育を巡る状況は、初版の「特別支援学級スタート応援ブック」が公開された当時とは大きく変化してきました。そこで、そうした状況の変化を反映したものにすするため、この度、スタート応援ブックの改訂作業を行い、第 2 版として公開することになりました。

具体的には以下のような改訂を行っております。

- 「学級経営編」第Ⅱ章に「個別の教育支援計画の作成」を追加
- 「資料編」の用語集に「インクルーシブ教育システム」「基礎的環境整備」「合理的配慮」「障害者権利条約」「障害者差別解消法」の項を追加
- スタート応援ブック学級経営編全体にわたっての、インクルーシブ教育システムを踏まえた文言の修正
- 情報源の更新（インターネットリンクのアドレス等）

新しく特別支援学級・通級指導教室を担当される先生方はもちろん、経験を積まれた先生方にも、基礎的・基本的な事項の再確認に、ご活用いただけると幸いです。

平成 28 年 4 月

茨城県教育研修センター特別支援教育課

# 特別支援学級スタート応援ブック

## 【学級経営編】

## 第2版

<b>I</b>	<b>4月に取り組むこと</b>	
1	始業日までの準備	3
2	始業式、入学式での配慮	5
3	教室環境の整備	6
4	4月第1週の活動	10
5	教育課程の編成	11
6	学級経営案の作成	16
7	年間指導計画の作成	18
8	週時程表（時間割）の作成	23
<b>II</b>	<b>5～7月に取り組むこと</b>	
1	実態把握	30
2	個別の教育支援計画の作成	34
3	個別の指導計画の作成	36
4	通知表の作成	40
5	教材・教具の作成や活用	42
6	共通理解	43
<b>III</b>	<b>夏休み以降に取り組むこと</b>	
1	進路指導	46
2	就学相談・就学事務	49
3	行事への参加	50
<b>IV</b>	<b>1～3月（年度末）までに 取り組むこと</b>	
1	指導のまとめ	54
2	指導要録の作成	54
3	引き継ぎの準備	57
	<b>【資料編】</b>	
1	各種制度・福祉サービスについて	59
2	主な専門機関等	61
3	用語集	64
	参考・引用文献	84